

「マイナス70度」でワクチン輸送に貢献

▶ EF インターナショナル

海上コンテナのトレーディングを中心に事業展開しているEFインターナショナルは、新型コロナウイルス用ワクチン輸送に対応するリーファーコンテナの販売に力を入れている。

現在、EFインターナショナルはISO国際海上コンテナなどの売買、リースおよび付帯業務、コンサルタント業務などを手掛けており、世界的な輸送用冷凍・冷蔵機器メーカーであるサーモキング社(THERMO KING)の日本代理店も務めている。

サーモキング社のリーファーコンテナの主力商品は「スーパーフリーザー」(SUPER FREEZER)とマグナム・プラス(MAGNUM PLUS)の2種類。このうちスーパーフリーザーは1996年に生産を開始。マイナス60度の超低温冷凍性能(設定範囲=マイナス10度~同60度※摂氏、以下同)が特色だ。マグナム・プラスは2009年に生産を開始。温度設定範囲はプラス30度~マイナス40度となっている。これらリーファーコンテナは厳密な温度管理が求められるさまざまな輸送に対応するコンテナとし

て世界的に活用されている。

さらにサーモキング社はこのほど、スーパーフリーザーの機能をさらに向上させて、マイナス70度の温度管理が可能となった。船社や物流企業により長年使用されてきた信頼性をベースとしながら、ワクチン輸送の要件を満たした「マイナス70度」の温度管理を20フィート仕様のリーファーコンテナで実現。コールドチェーンを途切れさせることなく、コンテナ船による海上輸送、鉄道、陸上輸送などのモードでも安定したワクチン輸送を提供できる。また、THERMO KING社製の発電機を併用すればシャーシによる陸上輸送中でもさらなる安定した温度維持が可能だ。

EFインターナショナルの阿部竜士執行役員営業第三部部长は「長年ご愛顧いただいているスーパーフリーザーの性能が向上して『マイナス70度』の温度管理が実現した。製薬会社の工場からワクチンを接種する方々の手元に至るまで、一貫した温度管理輸送サービスの提供が可能だ。ワクチン輸送は人々の健康を守るための重要なミッション。



スーパーフリーザー



マグナム・プラス

使命感をもってワクチン輸送に貢献できれば、と考えている。」と話す。

営業第三部の大和田千鶴氏は「スーパーフリーザーは輸送だけではなく、超低温の『保管機能』を提供するコンテナとしての活用も可能だ。例えば新型コロナ用ワクチンを提供するにあたって、病院などワクチンを一時的に保管するための設備としての活用にも、その威力を発揮することが期待されている」と説明する。

THERMO KING

Super Freezer **-70°C ~ -10°C**

厳密な温度管理を実現

コロナウイルスワクチン運搬・保管に最適

EFIはThermo King Marineの日本代理店です

EFI 株式会社EFインターナショナル

〒231-0012 横浜市中区相生町6-104 横浜相生町ビル8F

TEL: 045-264-4540 FAX: 045-264-4539 HP: <https://www.ef-international.com/>

